

「とうべつ学園」の校歌が完成!

校歌の制作にあたり、昨年度に校歌の歌詞にしたい「言葉」を募集し、103名から延べ132点の応募がありました。応募された「言葉」を取り入れながら、作曲家の西下航平さんが作詞を、当別町出身の高木慶太さんが作曲を手がけました。広報では完成した校歌の詩をご紹介します。

とうべつ学園 校歌

作詞 西下航平
作曲 高木慶太
編曲 西下航平

一、曙光に照らさるる 当別に

真空色付く 亜麻の花
白樺戦ぎて 風涼やかに
平野を臨みて 深めよ心

二、黄金に覆わるる 石狩野

紫雲にけぶる 阿蘇の山
紅葉と交わりて 色鮮やかに
自然を仰ぎて 忘るな故郷

三、歴史に刻まるる 開拓の

心受け継ぎ 身を立てり
川辺を伝いて 道賑やかに
一つに集いて 学べよ我ら

四、雲雀東風吹かるる かすみ草

梟飛び立つ 影白く
希望を歌いて 身を健やかに
未来を拓きて 愛せよ故郷

作詞者の西下さんに、歌詞の解説をいただきました。

一番は当別の初夏の風景です。朝日に照らされる当別。亜麻の花が咲き色づく初夏の頃、涼しげな風が白樺の葉を揺らす。石狩平野に臨む当別で、全てものを慈しむ心を育んでほしい。

二番は当別の秋の風景です。石狩平野一面が黄金色に輝く稲穂実る頃、阿蘇の山は吉兆とも言われる紫の彩雲に覆われている。森は紅葉で色づき、自然の様々な様子が見え隠れする。鮮やかな景色を生み出すこの自然を敬い、その自然を擁する当別をずっと忘れないでほしい。

三番は当別の歴史です。当別開基を行った岩出山伊達家。先人の開拓者たる精神を受け継ぎ、その心で社会に貢献してほしい。石狩川、当別川を伝い、拓いた道はやがて多くの人を運び街ができた。とうべつ学園という一つの学校に集まって、みんなで学んでほしい。

四番は当別の春の風景です。雲雀が天高く鳴く頃の春風に揺られるかすみ草。梟はまだ雪の残る森を飛び立った。とうべつ学園の教育目標「夢と志を持ち、希望に満ちた未来を拓く」に則り、学び過ぎた故郷・当別町を愛する心を忘れないでほしい。

広告

広告

広告



ハロウィンジャンボ宝くじ 1等・前後賞で5億円!

「ハロウィンジャンボ」と「ハロウィンジャンボミニ」が、2種類同時発売中! 収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

- ▼発売期間 10月22日(金)まで
- ▼抽せん日 10月29日(金)
- ▼問合せ 公益財団法人北海道市町村振興協会
(☎011-232-0281)

info.

- ・学校教育課（役場内・☎23 - 2689）
- ・社会教育課（役場内・☎22 - 3834）
- ・子ども未来課（ゆとろ内・☎23 - 3024）

🎵 12年ぶりの快挙 🎵 当別中吹奏楽部 金賞受賞



札幌コンサートホール Kitaraで行われた第66回北海道吹奏楽コンクール札幌地区予選で、当別中学校吹奏楽部が金賞を受賞しました。「刈干切り唄」の主題による変奏曲を演奏し、「柔軟性のある演奏で、コンビネーションも良く音楽的な表情がとても素晴らしかった」との講評を受けての受賞となりました。

📖 図書館企画 第12弾！ 秋の読書週間「ハロウィンと秋」

ハロウィン特集と秋のお話をテーマに、読書の秋を楽しみましょう！

- ▼展示期間 10月5日（火）～11月7日（日）まで
- ▼場所 当別町図書館および西当別分館
- ▼問合せ 当別町図書館（☎23 - 0573）



🎨 第72回当別町文化祭「展示部門」開催！

新型コロナ感染状況を考慮し、今年度の文化祭は「展示部門」のみ開催します。制限のある日常生活が続いていますが、コロナ禍においても町民の皆さんの芸術文化活動の発表の場を作り、「芸術の秋」を楽しんでいただきたいと思います。絵画や書道、写真、手工芸など多くの力作を展示しますので、ぜひご来場ください。

- ▼日時 10月29日（金）～31日（日）10時～17時
※31日のみ16時まで
- ▼場所 白樺コミセン
- ▼問合せ 町文化協会事務局（社会教育課内・☎22 - 3834）

🎈 巡回児童相談を行います

18歳未満のお子さんの発達や子育てに関する相談などをお受けします。定員は2名程度ですので、事前に申込みください。

- ▼日程 令和4年1月31日（月）
- ▼場所 ゆとろ
- ▼相談員 北海道中央児童相談所 児童福祉司・心理判定員
- ▼申込期限 10月25日（月）
- ▼その他 相談を受けるにあたり、お子さんや家庭の様子を調査させていただく場合があります。
- ▼申込み・問合せ 子ども未来課 子育てサポート係（ゆとろ内・☎25 - 2658）

🎈 「10月は里親月間」支援を必要としています

「里親」は、さまざまな事情により家庭で暮らせなくなった子どもたちを、自分の家庭に迎え入れて育てます。里親が迎え入れる子どもたちは、年齢や期間などさまざまですが、里親の仕事や家庭の事情を勘案して、児童相談所が養育をお願いします。里親として委託された場合は、医療費や教育費などが必要に応じて支給されます。里親に興味を持たれた方、希望される方は問合せください。

- ▼問合せ 北海道中央児童相談所（札幌市中央区円山西町2丁目1-1/☎011 - 631 - 0301）

広告

広告

令和4年度 保育施設の入所受付を開始します

令和4年4月1日から保育施設の利用を希望される方は、「教育・保育給付認定（保育の必要性の認定申請）」と「入所申込」の手続きが必要です。

▼**対象** 保護者が就労などの理由により、保育施設での保育を必要とする就学前の子ども。

▼**受付期間** 11月1日（月）～11月30日（火）

▼**申込先** 各保育施設または子ども未来課子ども係

▼**必要書類**

①教育・保育給付認定申請書兼保育所等入所申込書

②保護者（父・母）の雇用証明書等

③保護者（父・母）の令和3年度市町村民税額が確認できるもの（町に課税情報がない方のみ）

※令和3年1月1日に住民登録のあった市町村から交付される課税証明書の提出が必要です。保護者分の個人番号確認書類（個人番号カード等）と身元確認書類（個人番号カード・運転免許証等）の提出があった場合は、課税証明書の提出を省略できます。

▼**問合せ・詳細**

子ども未来課子ども係（ゆとろ内・☎23-3024）
社会福祉法人高陽福祉会

・認定こども園おとぎのくに（☎26-2353）

・認定こども園当別夢の国幼稚園（☎23-2381）

※令和3年度途中で利用希望の予定がある方は、各保育施設にお知らせください。

《保育施設について》

施設名（住所）	入所年齢	特別保育
認定こども園 おとぎのくに（太美町）	生後57日 目以降	延長、障がい児、 一時預かり（一般 型・幼稚園型）
認定こども園 当別夢の 国幼稚園（北栄町）	生後57日 目以降	延長、障がい児、一 時預かり（幼稚園型）

▼**保育時間**

・7時30分～18時30分（保育標準時間）

・8時30分～16時30分（保育短時間）

▼**休所日** 日曜・祝日、12月29日～翌年1月3日

▼**特別保育** 別途申込みが必要です。

・**延長保育**…保育時間を超えて、19時30分まで別料金で実施。

・**障がい児保育**…集団保育や毎日の通所が可能な3歳以上の子どもを対象に実施（令和4年4月1日から利用希望の受付も、11月30日締切）。

・**一時預かり**…保護者のパート就労や疾病等により家庭で保育ができない1歳6カ月以上の子どもが対象。
※幼稚園では教育時間終了後の在園児・2歳児を対象とした一時預かりを実施。

広 告

広 告

広 告